

## 2021年度長野県立大学の入学者選抜について（予告・第4弾） （英語認定試験の活用について）

長野県立大学では、大学入試センターが認定した民間の資格・検定試験（以下「英語認定試験」といいます。）の活用について、昨年10月17日、本年3月19日及び10月3日に公表したプレスリリースで予告しておりましたが、令和元年11月1日、文部科学大臣から、令和3年度（2021年度）入学者選抜における英語認定試験活用のための「大学入試英語成績提供システム」の導入を見送ることが公表されました。

この公表を受けて、本学では、英語認定試験の活用について、次のとおり見直しましたのでお知らせします。

### 1 一般選抜について

中期日程のグローバルマネジメント学部では、CEFR 対照表の「B1」以上を段階的に評価し、点数化して、大学入学共通テストの英語試験の得点とは別に加点すると予告していましたが、英語認定試験は活用しないこととしました。

### 2 学校推薦型選抜

- (1) グローバルマネジメント学部では、CEFR 対照表の「A2」以上を出願要件とすると予告していましたが、英語認定試験は活用しないこととしました。

出願要件は、「英語の評定平均値 4.0 以上」に変更いたします。

- (2) グローバルマネジメント学部及び健康発達学部（食健康学科・こども学科）では、CEFR 対照表の「B1」以上を段階的に評価し、点数化して、学校推薦型選抜試験の得点に加点すると予告していましたが、CEFR 対照表は利用せず、現行の学校長推薦選抜と同様、本学が指定する民間の資格・検定試験（以下「英語民間試験」といいます。）の級・スコアにより、点数化して、学校推薦型選抜試験の得点に加点いたします。

なお、英語民間試験の受検時期については問いません。

点数化の基準となる各英語民間試験の級・スコアの詳細については、入学者選抜要項で公表いたします。

### 3 総合型選抜

グローバルマネジメント学部では、CEFR 対照表の「A2」以上を出願要件とすると予告していましたが、英語認定試験は活用しないこととしました。

出願要件は、「英語の評定平均値 4.0 以上」に変更いたします。